

◎令和9年4月1日現在の生活状況を記入すること
◎※印の箇所は該当のものを○すること

入学生[留学生以外用] (様式2)
令和9年度入学

家庭状況調査書

フリガナ		④ 専攻等		①受験番号		②所 属		※ 柏 原 ・ 天王寺	
③氏名		※□は✓を、該当するものには○をつけ、専攻・コースは記入してください。		□学校教育 (幼小・次世代・教科・特別支援・夜間5年) 専攻【 □小学校教育専攻3年次編入 □教育協働学科【 □大学院 教育学研究科高度教育支援開発専攻【 □大学院 連合教職実践研究科高度教職開発専攻 □大学院 学校教育学研究科共同学校教育学専攻					
				□養護教諭教員養成課程 □特別支援教育特別専攻科					
				□大学院 教育学研究科高度教育支援開発専攻【 □大学院 連合教職実践研究科高度教職開発専攻 □大学院 学校教育学研究科共同学校教育学専攻					
				□養護教諭教員養成課程 □特別支援教育特別専攻科					
⑤本人現住所		〒 582-0026 柏原市旭ヶ丘×-×-× ※(自) 学 寮 ・ 下 宿 ・ その他 TEL 072 (978) ××××							
⑥家族住所		〒 同 上 ※ 自 宅 ・ 学 寮 ・ 下 宿 ・ その他 TEL ()							
⑧家族状況 (世帯構成員※1に該当する方は全員記入してください。)。 ※1授業料免除及び徴収猶予 (一般選考) 申請要項のP9「4. 提出書類」の「給与所得の場合: 「源泉徴収票」・「年収入 (見込) 証明書」の金額を記入									
(#1) 給与所得とは (給与・賞金・賞与・報酬・専従者給与・パート収入・年金・恩給・児童扶養手当・生活扶助・傷病手当) (#2) 給与所得以外とは (自営・外交員・親戚等の援助・内職・不動産・配当・工農林水産・その他の所得) をいう。 (#3) 家計支持者※2の扶養に入っている方は、扶養欄に○をつけてください。 ※2家計支持者とは父母もしくは父母に代わり家計を支える者のこと。									
家計支持者の扶養に入っているものに○をつける									
⑨ 収入状況 (年 収)									
(#1) 給与所得等 (千円) (#2) 給与所得以外 (千円)									
所得の種類 収入金額 所得金額 所得の種類 収入金額 必要経費 所得金額									
給料 5870 給与以外の所得の場合: 「確定申告書」の金額を記入									
児童手当 120 営業 145									
給料 600 年金等: 最新の「年金 (恩給) 額改定通知書」・「年金振込通知書」等の金額を記入									
生活保護受給世帯: 「保護決定通知書」児童扶養手当: 「児童扶養手当証書」等児童手当: 「児童手当支払通知書」等失業者: 「雇用保険受給資格者証」の金額を記入									
給料 360 所得金額合計 523									
家族数を記入									
一時所得について (申請時までの6か月間の臨時的な所得について記入)									
退職金: 退職金支払額証明書等 保険金: 保険金支払 (予定) 額証明書等									
世帯構成員 総数 (5) 人									
1, 退職金 令和 年 月 (総額) () 円 2, その他 令和 年 月 (内容;) (総額) () 円									
就学者を除く世帯構成員									
扶養 続柄 氏 名 年令 在学学校名 ※ 設 置 者 学年 ※通学別 ※前年度授業料免除状況 控除金額 千円									
○ 本人 教 育 二 郎 20 大阪教育大学 (国)・公・私 小・中・高・高専・専修 (高等・専門)・大学 1 (自宅) 前期 (全免・2/3免除・半免)・1/3免除・不許可・申請なし 自宅外 後期 (全免・2/3免除・半免)・1/3免除・不許可・申請なし									
○ 兄 教 育 一 郎 22 ××大学 (国)・公・私 小・中・高・高専・専修 (高等・専門)・大学 2 自宅 前期 (全免・2/3免除・半免)・1/3免除・不許可・申請なし 自宅外 後期 (全免・2/3免除・半免)・1/3免除・不許可・申請なし									
○ 妹 教 育 あゆみ 17 ○○高校 (国)・公・私 小・中・高・高専・専修 (高等・専門)・大学 2 自宅 前期 (全免・2/3免除・半免)・1/3免除・不許可・申請なし 自宅外 後期 (全免・2/3免除・半免)・1/3免除・不許可・申請なし									
本人以外が国立学校に在学している場合は「授業料免除実施状況証明書」を提出 国立以外で高校以上の場合は「在学証明書又は学生証の写」を提出									
⑩本人の状況									
前年度 (令和8年4月~令和9年3月) 受給の給付型奨学金について記入すること。貸与型奨学金は記入の必要はない (高等学校在学時に受給していた奨学金は記入不要)									
給付型奨学金 前年度 名称: ○○奨学会 月額 30,000 円 年額 (4 月 ~ 3 月 まで) 360千円 今年度 (令和9年度) 受給 あり (なし)									
給付型奨学金 今年度 (新規) 名称: 月額 円 年額 (月 ~ 月 まで) 千円 今年度 (令和9年度) 受給 あり・なし									
給付型奨学金 名称: 月額 円 年額 (月 ~ 月 まで) 千円 来年度 (令和10年度) 受給 あり・なし									
給付型奨学金 名称: 月額 円 年額 (月 ~ 月 まで) 千円 来年度 (令和10年度) 受給 あり・なし									
⑪特別控除 (下記の事項の家庭状況に該当する者は、※該当欄に○印又は記入すること。)									
※ 有 (無) 母子・父子世帯 (子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等) 【※ 母子・父子】 障害のある人がいる世帯: 障害者手帳の写を提出									
※ 有 (無) 障害のある人がいる世帯 【続柄; 妹, 1 人】 長期療養を要する人がいる場合: 診断書・申立書・領収書 (6カ月分) を提出									
※ 有 (無) 長期に療養を要する人 (6か月以上療養中の人, 療養を必要とする人) のいる世帯 【※入院・通院・自宅療養】 【続柄; 必要経費療養費; 1か月平均約 円】									
※ 有 (無) 主に家計を支えている者が別居している世帯 (別居による住居・光熱水費) 【続柄; 兄】									
※ 有 (無) 火災・風水害又は盗難などの被害を受けた世帯 【※火災・風水害・盗難】 【災害年月日; 家計支持者が別居している場合: 申立書・領収書 (3カ月分) を提出									
※ 有 (無) 父母以外の者で所得を得ている者のいる世帯 【続柄; 兄】									
学力・単位数 所 得 控 除 総所得 家計評価額 適格 ・ 不適格 全免・半免・不許可									

色がついた部分は大学記入欄